

茨城県 愛友酒造(株) (清酒・梅酒をアメリカ・ヨーロッパ等へ)



愛友酒造の醸造蔵

創業1804年。原料を吟味して丹精を込めて仕込む大吟醸や純米吟醸は、ここ数年数々の賞を受賞して国内外で高い評価を得ている。

平成17年よりアメリカへの輸出を開始。現在は、ヨーロッパ、オーストラリア、グアム、サイパン、シンガポール等へも輸出している。

【輸出のきっかけ、販売戦略等】

- ・ 7年前アメリカで食品販売会社の社長をしていた親戚から、日本食ブームで日本酒の需要が増加傾向にあり今後も期待できる、輸出を考えてみてはどうかと言われ、輸出を開始。
- ・ 輸出開始当初はアメリカには、日本から数多くの銘柄が輸入されており販売競争も激化していたが、アメリカの代理店とともに、ニューヨーク、ロサンゼルス、サンフランシスコ等大都市を中心に展示会イベント、料飲店等への営業を展開することで自社飲料が現地で定着。

【輸出によるプラスの効果・メリット等】

アメリカの輸出をきっかけにヨーロッパ等の数か国へ輸出をしており、輸出量も年々増加。日本酒の日本国内での需要が減少傾向にある一方で、輸出に対する期待感が大いに高まっている。



製造蔵内の風景

【ウェブサイト】 <http://www.aiyu-sake.jp>